



市民ネットワーク・ふなばし

みやけ けいこ

三宅桂子の議会報告

e-mail:siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp
http://funabashinet.jp

2015年8月発行 第15号

contents

- *平成 27 年第 2 回定例会 (5/29 ~ 6/29) 質問より P1~3
 - 子どもたちの教科書に政治の圧力?
 - どう守る? どう見せる? 市の情報
 - 弱い立場の人に寄りそった対応を
- *会派「市民社会ネットワーク」..... P2
- *三宅桂子視察報告 福島県いわき市・富岡町 P3
- *安全保障法案撤回廃案の陳情 P4
- *「原爆の絵」展 2015 ほか P4



次回定例会
8/25(火)~10/16(金)
傍聴においでください

子どもたちの教科書に政治の圧力?

子どもが未就学だった頃、学習教材のセールス電話で「今の教科書がどんな風になっているかご存知ですか?」「お母さまの頃とは違いますよ」と言われ、自分が教科書を知らないため不安を覚えたことがあります。

子どもたちが使う教科書は、4年に1度、複数の教科書会社が発行している中から教育委員会が選んでいます。今年は、来年度から使う中学校教科書選定の年に当たりますが、6月に行われた教科書展示会の場所が不便で、保護者にとって教科書が身近にならないことについて質問しました。

県の教科書センターとして、プラ

5月29日~6月29日まで平成27年第2回定例会が開かれました。第20期の船橋市議会は新人議員が19名(38%)と若返り、女性議員が13名(26%)と、やっと全国平均を上回りました。三宅桂子は議会運営委員と、健康福祉委員会副委員長を務めることになりました。

ネタリウムのある総合教育センターと、ららぽーとより海側にある葛南教育事務所の2ヶ所で2週間の法定展示が行われました。市は独自に、庁舎内の会議室で4日間の展示会を開きました。先生や保護者に興味を持ってもらおうという市の試みはよいのですが、6階の会議室内では、別の目的で来庁したついでに見てもらうことはできません。もっとオープンな場所で気軽に手にとってもらえる展示にすることを要望しました。市は「採択事務が終了する9月以降は参考図書として中央図書館におき、市民が閲覧できるよう調整している」そうですが、身近な教科書へは一歩前進です。私が、教科書選定が重要だと思うのは、元軍国少女だったある先生の「戦争は教室から始まる」との言葉に深く納得したからです。昨年12月、国の教科書用図書検定審議会は、諮問後わずか1ヶ月、たった2回のスピード審議で「改正